

令和6年度
学校法人 Dot 学園
京葉介護福祉専門学校

学校関係者評価報告書

令和6年5月22日
京葉介護福祉専門学校

学校法人D o t 学園 京葉介護福祉専門学校 学校関係者評価報告書

○ 2023年度の学校関係者評価

1. 学校関係者評価委員会開催日時

2024年5月22日（水） 15:00～16:00

会場 京葉介護福祉専門学校2階 介護実習室

2. 学校関係者評価委員会出席者（合計7名）

学校関係者評価委員 3名

学校教職員 3名

※学校長 川端・教務主任 木村・事務局 武藤

3. 学校長より、学校関係者委員会開催にあたり挨拶があった。

重ねて学校長より、現在の学校の状況や募集状況、授業運営についての説明があり、その後、自己点検の評価をもとに学校関係者評価委員による評価を行なった。

1. 学校の教育目標

本校は、学校教育法の定めるところに基づき、高等学校教育の基礎の上に、介護福祉に関する専門的な知識および技能を習得させ、職業又は実生活に必要な能力の育成と、社会に貢献する人材の育成を目的とする。

2. 学校運営上の課題（不足）と、その解消のための計画の概要

不足：

本格的な留学生対応に関しては、本年度が「初年度」であり、授業運営の方法やビザに関する手続きなどのフローが不明確である。

運営法人変更に伴い、一部では「京葉介護福祉専門学校は既に閉校している」と認識されており、については学生募集において、大変に不利な状況である。

解消のための計画概要：

県内他校および入管局との連携を図りながら、留学生に必要なサポートが漏れなく提供できる環境を整える。

授業アンケートの結果を検証し、教職員側の対応をアップデートする。

高校や日本語学校への挨拶周り、資料送付等により、認知度の再向上を目指す。

HPやSNSでの情報発信を加速し、母集団となり得る若年層へのリーチを強化する。

3. 自己点検の内容に関する説明および質疑応答

学校長より、自己点検表の内容に関する説明を行なったあと、委員からの質疑に対し回答を行なった。

[介護福祉士養成施設 指定基準の適合状況に係る自己点検表](#)

- ① 留学生向けに授業を展開する中で、何か工夫している点はあるか
 - ・ 資料にルビを振る、日常会話で使用しないニュアンスの言い回しや単語の使用を避け、避け難い場合はその後に簡易に言い換え解説するなどしている。
 - ・ 定期試験については、時間の猶予、もしくは自作の資料持ち込みを許可するなどを検討している。
- ② 介護実習の時期が近づいているが、留学生は問題なく遂行できそうか。
 - ・ 問題ないと推測している。理由としては、留学生は既に介護施設等でアルバイトをしていることから、日本人が求める社会性を身に付けていることに加え、日本人と留学生がペアで実習できるよう、実習先の調整を行なっているためである。
- ③ 専門学校への進学者が減少しているが、次年度の入学者数はどの程度を見込んでいるか。
 - ・ 明確な見込みは立てられていないが、定員を満たすことを目標に動いている。
日本人の一般生、委託訓練生の数が大伸びする可能性はほぼないと考えており、留学生の募集がキーとなると見込んでいるため、日本語学校へのアプローチに注力する予定である。
- ④ 年間行事について、昨年度からの変更はあるか。
 - ・ 費用対効果を検証した結果、細かい調整を加えている部分はあるが、大枠の変更はない。

4. 総括

- ・ 学校長が本会の総括を行い、16:00に閉会した。